



2010-2011 年度

http://www.hnrc.jp

広島北ロータリークラブ週報

第 1235 号
2010 年 7 月 29 日発行

創立 1969 年 4 月 24 日
承認 1969 年 6 月 28 日
例会日 毎週木曜日 12:30~13:30
例会場 ホテルグランヴィア広島
事務局 広島市南区松原町 1-5 ホテルグランヴィア広島 6F
TEL082-506-0050 FAX 082-506-2530 E-Mail : hnrc@world.ocn.ne.jp

会長スローガン
「だからこそロータリー、地域との共生」
会長 石田 平二
幹事 杉町 孝



■本日の例会 2010年7月29日(木)第2005回

『公式訪問』

ロータリーソング 「奉仕の理想」

来客紹介

入会式

卓話時間 ガバナー 前田 茂 様

■前回例会報告 2010年7月22日(木)第2004回

ロータリーソング 「それでこそロータリー」

来客紹介 ローター家族親睦委員会

卓話時間 理事役員委員長 『就任挨拶 Part2』

■会長時間 会長 石田 平二

先週のクラブ協議会では、活発な意見交換を大変ありがとうございました。本年度の我クラブの活動計画をご理解していただけたかと思えます。

さて、来週はガバナー公式訪問です。

ガバナー公式訪問の定義が次の様に記されております。

[ガバナー公式訪問]

ガバナーの公式訪問は、ガバナー自身が地区内の各RCを以下のような目的をもって訪問するものと定義されている。

- ・重要なロータリーの問題に主眼を置き関心をもちさせる。
- ・弱体あるいは問題のあるクラブに特別な関心を払う。
- ・ロータリアンに意欲を起こさせ奉仕活動に参加させる。
- ・地区内におけるロータリアン個人の卓越した業績を表彰する。
- ・ガバナーの公式訪問は、加盟認証状伝達式、入会式、新会員のオリエンテーション・プログラム、表彰式、特別プログラム、ロータリー財団行事あるいは都市連合会(IM)など、ガバナー出席の効果が最も上がるような時に行うものとする。

我クラブは、例年7月の後半に公式訪問していただいております。これは、先輩方のロータリーへの貢献度がすばらしくレベルの高いものであるという表れです。また、例会後にはクラブフォーラムが開催されます。クラブフォーラムとは「クラブ奉仕、職業奉仕、社会奉仕、国際奉仕、新世代奉仕の5大奉仕の中から問題を取り上げ、その実施、推進について全会員が討論して進路を見出そうとする会合である。会員の公式会合。」とあります。皆様、来週もよろしくお願いいたします。

■幹事報告 幹事 杉町 孝

- * 次週はガバナー公式訪問です。例会終了後にはフォーラムも開催します。多数ご出席下さいませようお願いします。
- * GSE研究グループ交換派遣メンバー募集のお知らせ
- * 2009-10年度ガバナー月信最終号(BOX配布)

■委員会報告

■ロータリー家族親睦委員会 岡部委員長

7月31日(土)家族会の集合場所は広島港宇品東ターミナルです。また、参加者をまだまだ募集しております。

■同好会報告

■野球同好会 庄子会員

8月から練習を開始しますのでよろしくお願いいたします。

■登山同好会(洋北山歩隊) 迫会員

先日7/18琴引山に登ってきました。8月中にも登山を計画していますのでご参加ください。また、9月の連休で北アルプス遠征登山をしますのでは是非ご参加ください。(案内BOX配布)

■ニコニコ箱 (*^_^*)

■ニコニコ委員会

《自主出宝》

ローター財団常任委員会一同(森嶋会員・久保(雅)会員・中川会員・森嶋会員・加藤会員・庄子会員・石井会員・木下会員・山下(江)会員・神農会員) この一年間お世話になります。本日、三名が就任挨拶をします。皆様のご寄付をよろしくお願いいたします。

鈴木会員 先週は、久保豊年プロジェクト常任委員長をはじめ諸先輩方より先に就任挨拶をさせて頂きましたが、今年度会員皆様のご指導ご協力をよろしくお願いいたします。

鈴木会員 先日、45歳の誕生日を迎えることができました。これからも皆様のご指導をよろしくお願いいたします。

岩森会員 出張のため早退します。

武田会員★ 所用のため早退をお許し下さい。

当日計 14,000円 累計 152,000円

★=2,000円出室

■卓話時間

『理事役員委員長 就挨拶 Part1』



■会員選考委員長 上野淳次 会員

会長の方針・計画のもと、RC定款等に定めた入会基準を遵守して遂行してまいります。当初に掲げた選考基準をふまえ、ロータリアンならびに北RCの会員としての適格性を備えた人かを選考し、理事会へ報告いたします。活力あるクラブとなるよう、ぜひ皆さんも、我がクラブにふさわしい多くの人のご推薦くださいますよう、ご協力をよろしくお願いいたします。



■理事・奉仕プロジェクト常任委員長 久保豊年 会員

本年度、奉仕プロジェクト常任委員長を拝命しました。小委員会の一つの上河内小委員長率いる社会奉仕委員会は AED のセットを本通商店街の本通交番へ寄贈するというプロジェクトが既に着々と進んでいます。8月19日には AED の講習会を実施することが決定しています。

鈴木委員長率いる職業奉仕委員会は、具体的には何も決まっています。青少年との対話例会をしたらしいですが、計画書は未だ上がってきていません。とても心配です。栗屋委員長率いる国際奉仕委員会は、国際奉仕に携わっている方を講師として担当例会を予定しています。また、バングラディッシュのアグラバード RC から高校建築のための協力依頼がきていますので、どういった協力が可能かについて検討していただいています。一年間宜しくお願いいたします。



**社会奉仕委員長
上河内裕司 会員**

社会奉仕委員会は四月初めから真面目に活動をしてまいりましたが、幾分息切れがしております。久保理事から渡された地区の補助金申請書、「何じゃこれ」と思いながら、貰えるものは貰おうと思ひ、色々調べてみました。すると「AED寄贈ならすぐ補助金をもらえるよ」という情報を聞き、簡単な気持ちで「交番に置いたらいいのでは」と思ひ、警察に言ってみたらこれが大変で、前例がないからとなかなか許可が下りませんでした。「交番なんかにするんじゃないか」と思ひましたが、先週やっと許可があり、加えて、地区からも補助金申請が通ったとの報告もあり、今ほっとしているところです。が、実際、この申請だけでも疲れてしまいました。これに附随して、8月19日にはAEDを使つての救急救命講習も行うことにしております。皆さん是非参加してください、と言いたいところですが、主に青少年を対象に行いますので、クラブメンバーは10名しか参加できません。申し訳ありません。あとは県警へのAEDの贈呈式なども控え、他にも、お金をなるべく使わない小さな事業を色々と考えておりますが、今となつては、あまりあれこれ手を出さなかつた方が良かったかな〜と反省しています。これから色々協力をお願いすることがあるかとおもいますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。



**国際奉仕委員長
栗屋 充博 会員**

今年度国際奉仕委員会では、①国際的に奉仕活動で活躍されている方を講師としてお招きし、担当例会を催し、当クラブとして可能な支援を行います。②一昨年、バングラディッシュのアグラバードRCとのマッチンググラントでスクールバスとパソコンの支援を実施しましたが、現地での学校の新設計に関して、支援可能な範囲で支援を行う。事を予定していますが、今年度から新たに加わつた新世代奉仕を踏まえ、国際的に奉仕活動で活躍している青少年・青少年団体の活動があれば、その活動に対して光をあて、彼らの活動に対するモチベーションが一層高まり、更にその輪が広がるよう表彰し、活動を讃える事を実施したいと考えています。会員の皆様のご理解とご協力をよろしくお願い致します。



**理事・ロータリー財団常任委員長
森嶋久雄 会員**

当委員会は財団プログラムと米山奨学の二つの小委員会と総勢 13名の委員で構成されています。この一年間、石田会長の運営方針と 6つの計画を踏まえ、当委員会に課せられた項目を達成するために、三つの目標を立てて次のとおり実行したいと思います。

三つの目標

- ①ロータリー財団と米山奨学会について理解を深めて頂くように努める。
- ②地区目標としてクラブに課せられた寄付金を 100%達成する。
- ③米山奨学生の世話クラブとして、奨学生に心の通つた支援をする。

以上の三つを基本として、当委員会 13名はこの一年間頑張る所存です。どうか、皆さんご協力をよろしくお願い致します。



**財団プログラム委員長
神農 洪明 会員**

私にとって、財団プログラム小委員会は、入会以来初めての委員会です。そこで、私は、この委員会の委員長として何をすればいいのか当北クラブ先輩会員の皆様方に相談いたしますと、皆様方すべて「ロータリー財団は、ロータリー財団の趣旨を理解していただき、クラブの年度目標額の寄付を集めることです」と言われました。さすが先輩会員の皆様方は、よく勉強されているし、よくわかつていらつしやるなど感心させられました。就任挨拶の中で大変恐縮ではありますが、なんとしても当クラブの年度目標額は達成したいと思います。それには会員皆様方の協力なしでは達成できません、又、改めて会員の皆様方に財団プログラムの寄付のお願いにあがりますが、その節には宜しく御願ひいたします。



米山奨学委員長 木下享介 会員

初めての委員長ということで戸惑っておりますが、今年度の米山奨学の委員には前年度の委員長の水野委員、また米山奨学学友会顧問の庄子委員というベテランの方々には居ていただけますので大変心強く思っております。そのような諸先輩のアドバイスをいただきながら副委員長の石井さんと1年間務めさせていただきたいと思っておりますのでよろしくお願い致します。今年度の米山奨学の事業ポイントは、既に5月から受け入れている奨学生の李彦珍さんをフォローし、李さんにとって実りあるロータリークラブ経験が出来るよう努めること、会員の皆様に米山奨学制度に対する理解を深めいただき寄付への積極協力をさせていただくこととなります。特に寄付に関してはここ数年米山奨学会全体として寄付金が減少傾向にありますので皆様のご理解をいただけるよう努めたいと思っておりますので何卒ご協力よろしくお願い申し上げます。



**姉妹クラブ友好特別委員長
山本 忠男 会員**

姉妹クラブ京都伏見 RC を広島にお迎えして第 22 回目の調印式を行ないました。年に一度の交流です。昨年は京都で調印式盛大に、そして大変お世話様になりました。今年も永遠に続けて行く為の「つなぎ」の役目を委員会の皆様のご協力を頂きながら努力をしたいと思います。昨年京都での調印式に同行いただいた方達のご参加を特にお願ひしたいと思います。





奨学育英資金特別委員長
畑 秀樹 会員

RC歴の長い方はよくご存知だと思いますが、近年入会された方々はこの委員会がどのような委員会かご存知でない方もいらっしゃるのではないかと思いますので、本日は就任挨拶ではありますが、この委員会について、少々ご説明をさせて頂きたいと思っております。

そもそも、広島北RCには「奨学育英資金制度規約」というものがあり、その第1条(目的)として、「この規約は、優秀な高等学校生徒であって、経済的な理由により修学が困難なものに対し、奨学育英資金の給付を行うことにより、社会的に有為な人材の育成を図ることを目的とする。」とされています。

具体的にこれまでは、高校2年生、3年生を対象として、3つの高校から各1名の合計6名に対して、月額 15,000 円の給付を行ってまいりました。その財源として、4,000 万円余りの「奨学育英基金」がありますが、現在、その利息だけでは賅えていないのが実情です。

本年度は、公立高校の授業料の無償化という問題があり、私立学校に関しても何らかの措置が講じられるのではないかとことから、その動向を見守っておりましたが、本日この例会後に委員会を開催させて頂き、本年度の具体的な運営について決定して参りたいと思っております。

先週の第1回クラブ協議会においても話が出ておりましたが、本年度は「新世代奉仕」という側面から「青少年の育成」にも力を入れようとのことでしたので、当委員会はそれに直結する委員会ではないかとその責任の重さを実感しております。本年度1年間、何卒宜しくお願い申し上げます。



会計長 三宅 信博 会員

ロータリー・クラブ細則によると、「会計の任務は、すべての資金を管理保管し、毎年1回およびその他理事会の要求あるごとにその説明を行い、その他通常その職に付随する任務を行うにある。その職を去るに当たっては会計はその保管する全ての資産、会計帳簿、その他あらゆる財産を、その後任者または会長に引き継がなければならない。」とあります。

従って、2010～2011 年度の方針として、クラブの資金管理と収支の処理を適性かつ迅速に行い、会計報告書作成、予算編成の協力、他の会計関連任務を適性に処理し、クラブ活動が円滑に運営できるよう努めてまいります。



プログラム委員長
坪内 昭吉 会員

三保理事の方針を受けて、例会におけるプログラムの時間を、会員の皆様に出席することが楽しいと思っただけのような運営ならびに講師の選定を心がけてまいります。

また、プログラムの時間の進行についても、委員会メンバー全員がローテーションで担当し、雰囲気盛り上げていきたいと考えております。一年間、講師のご紹介含め、ご協力よろしく願い申し上げます。

GSE (Group Study Exchange) 研究グループ交換
派遣メンバー募集のお知らせ

GSEとは・・・研究グループ交換(GSE)プログラムは、事業と専門職務経験の浅い25歳から40歳の男女に、文化と職業交流のまたとない機会を提供します。このプログラムは、対になった異なる国の地域間を訪問し合うため、若い参加者からなるチームに旅費として補助金を支給するものです。チーム・メンバーは、約1ヶ月間にわたり受入国の制度や生活様式を観察し、他国における自分と同じ職業の実践の様子を見学し、個人的かつ職業上の関係を育み、意見を交換します。あらゆる規模の企業、地域社会団体、医療および教育機関、政府機関、非営利団体に勤務する人びとがチーム・メンバーとして受け入れられます。

派遣地区:アメリカ・ミシガン州

派遣期間:2011年4月9日～5月8日

費用:個人費用意外の旅費宿泊食事等の費用は地区負担
応募資格:職業分野で正社員(職員)として2年以上の勤務経験を持つ25歳～40歳までの心身ともに健全な職業人で、英会話の能力があることが望ましい。ロータリアン及びその親族は資格がありません。

ロータリークラブ及び勤務先からの推薦が必要です。
※資料等必要な場合は事務局にお申し付けください。

2010年規定審議会報告 Part2

2010年4月25日～30日にシカゴにて開催された2010年規定審議会による決定を数回に分けて報告いたします。

■出席規定の免除について

RC定款

第9条 出席

第3節 出席規定の免除 次のような場合、出席規定の適用は免除されるものとする。

(b) 年齢が65歳以上の会員で、かつ、一つまたはいくつかのロータリークラブのロータリー歴と会員の年齢の合計が85年以上であり、さらに出席規定の適用を免除されたい希望を、書面をもって、クラブ幹事に通告し、理事会が承認した場合。

第5節 出席の記録。本条第3節(b)または第4節の下に出席規定の適用を免除された会員はがクラブ例会に出席した場合、その会員と会員の出席は、本クラブの出席率の算出に使う会員数と出席者数に含まれないものとする。

これらは7月1日から既に有効となっています。

■出席報告 出席委員会

2010年7月22日(木)

会員 78名 出席 65名 欠席 13名

来客 3名 ゲスト 1名

2010年7月8日(木) メークアップ後出席率 100%

■来客紹介 ローリー-家族親睦委員会

井上 真一 様 (西条RC)

今井 大造 様 (広島RC)

吉村 洋恵 様 (広島中央RC)

■次回例会ご案内 2010年8月5日(木)

【姉妹クラブ友好継続調印式】

会場:ホテルグランヴィア広島 4F 悠久 食事:洋食